

地域コミュニティ組織部門

優秀賞

樋脇地区コミュニティ協議会

薩摩川内市

団体の紹介・活動の目的

当地区は薩摩川内市のほぼ中央に位置し、川内川の支流樋脇川と市比野川沿いに開けた平野で、茶畑・水稻・イチゴ・にがうり、畜産などの農業が主産業となっています。

地区内には市樋脇支所・公民館・樋脇小・樋脇中・郵便局・商工会・丸山自然公園・人工芝競技場・樋脇グラウンド・ゴルフ場や田苑酒造、九州岡野エレクトロニクスなどの企業もあり、樋脇地区の中心核をなしています。

樋脇地区住民合意のもと策定した「第4期地区振興計画」に基づき、各専門部、各団体と連携しながら、さまざまな課題と向き合い、各種事業を展開しており、「地区が一体となり、相互の緊密な連携を図り、明るく住み良い地区づくりを促進しましょう。」をスローガンに、多くのボランティアの方々に支えられ活動しています。

活動の内容

住み良く安心して暮らせるまちづくりを目指し、各専門部が中心となり様々な事業を展開しています。

平成26年度に先人の遺産を思い起こし、後世に伝えるために手作りの小冊子「ふるさと樋脇塔之原」を発行し、今年改訂版を発行しました。

毎年11月に樋脇地区コミュニティ協議会フェスティバルを開催し、地区のこども園、小学校、中学校と協働で展示や発表などを行っています。

丸山遊歩道整備事業や丸山フェニックスプロジェクトなど、地区住民だけではなく、県内外から訪れる方に丸山頂上からの美しい田園風景や自然を楽しんでもらえるように、樋脇の魅力を発信しています。

連携・協力している団体など

43自治会、樋脇小中PTA、消防団、消防後援会、高齢者クラブ、民生委員児童委員、健やか支援アドバイザー、文化協会等。



【「ふるさと樋脇塔之原」の改訂作業】

樋脇の文化財・史跡、名勝地が随所に盛り込まれています。



【樋脇地区コミュニティ協議会フェスティバル】

樋脇地区コミュニティ協議会フェスティバルでの舞台発表の様子です。



【丸山遊歩道整備事業】

地域振興部が中心となり、生い茂った草を払い、階段に砂利を敷き詰めて整備しました。



【ぶらり散策ひわきの様子】

自然に触れながら史跡や文化財を訪ねて約6km散策しました。